

豚熱に伴う滋賀県特定家畜伝染病対策本部 第3回本部員会議
滋賀県新型コロナウイルス感染症対策本部 第49回本部員会議

日 時：令和3年10月7日(木)
15時45分～16時30分
場 所：危機管理センター
災害対策本部室

次 第

あいさつ

議 題

【豚熱関連】

- 1 防疫対応の進捗状況と今後のスケジュールについて

【新型コロナウイルス感染症関連】

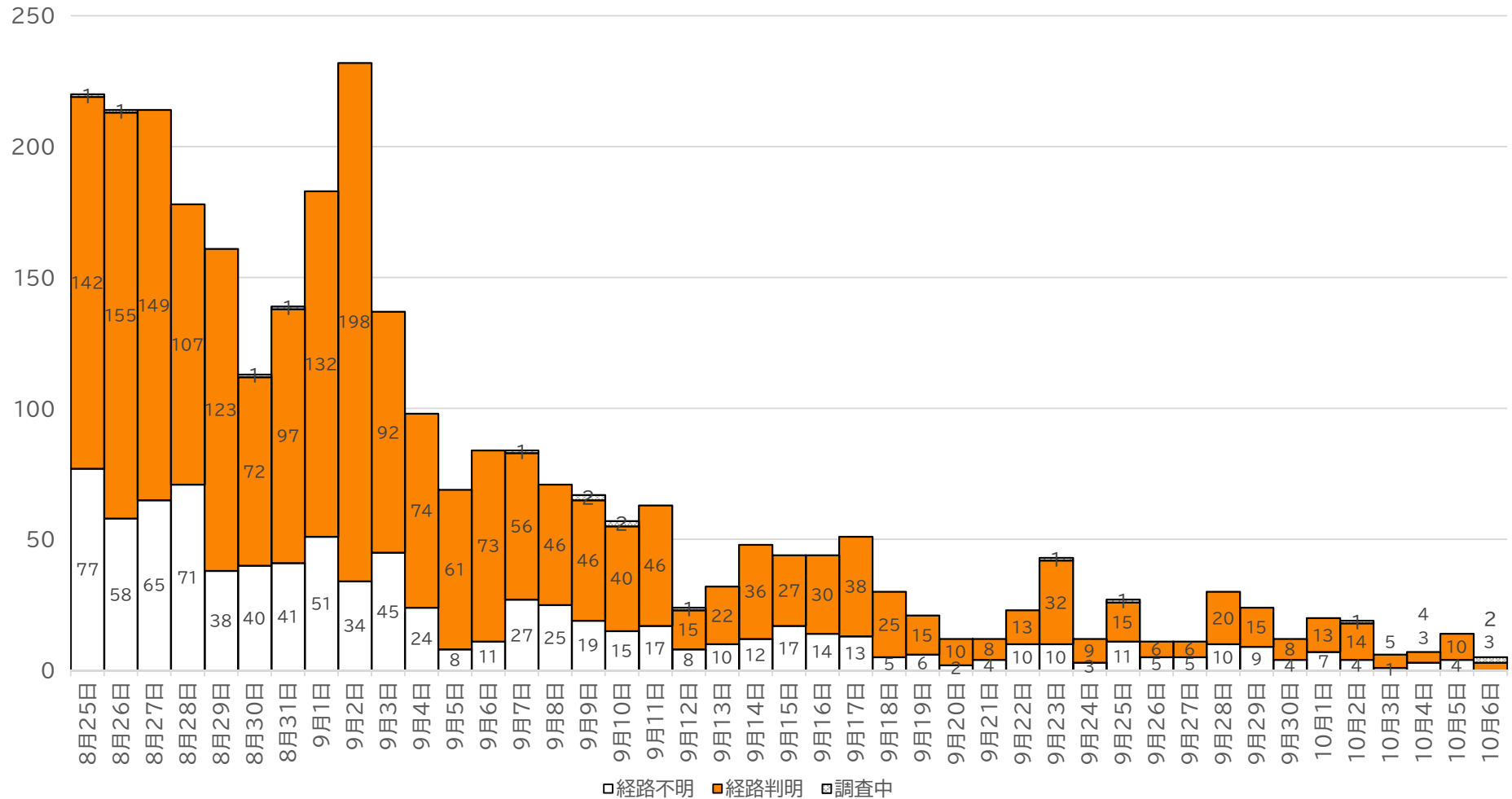
- 2 新型コロナウイルス感染症にかかる県内の感染動向等について
- 3 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」に基づくステージ判断と対応について
- 4 新型コロナウイルスワクチン接種の推進について
- 5 その他

新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

県内の感染動向について(10/6現在)

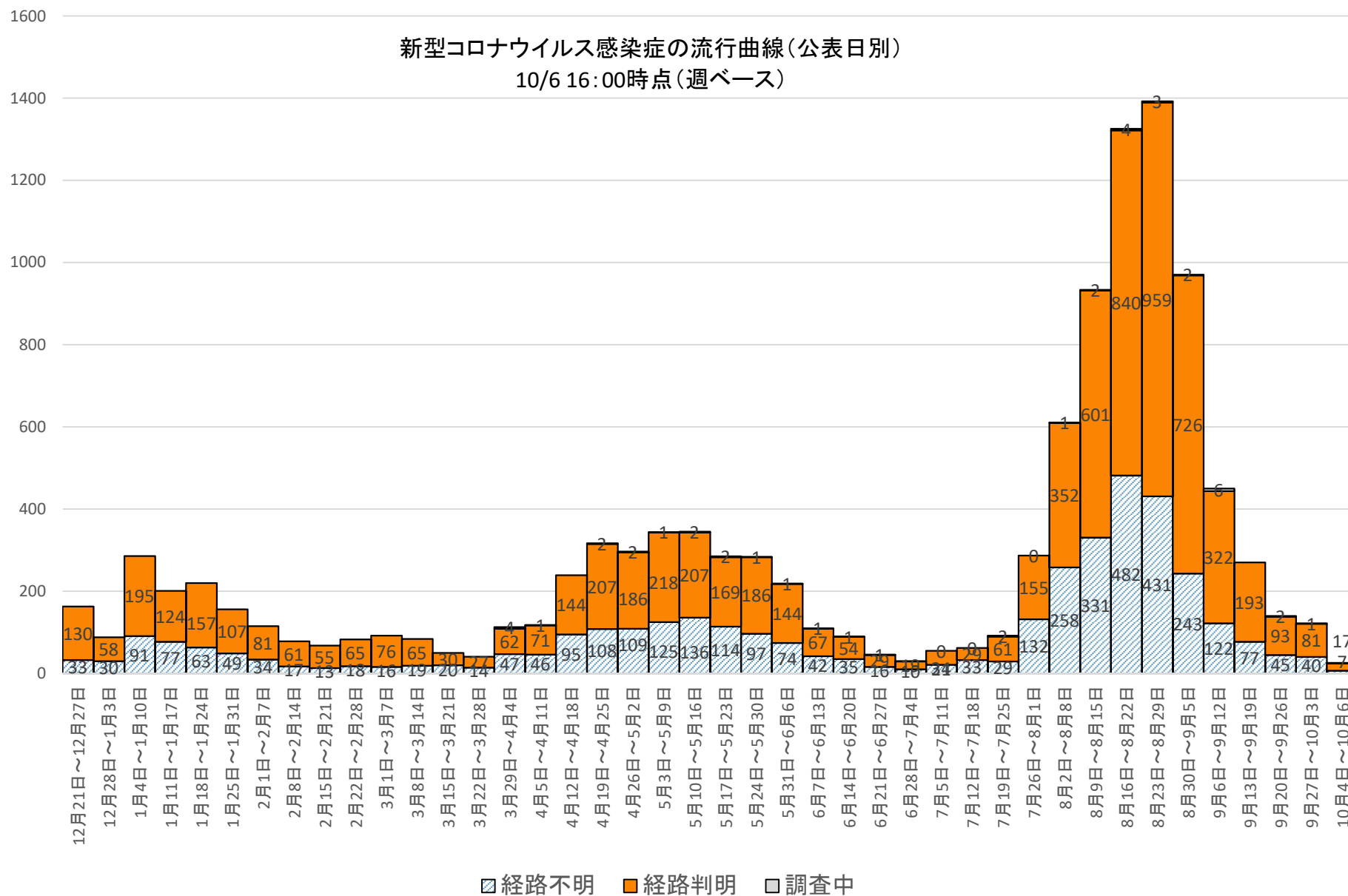
1)①流行曲線(公表日別)

新型コロナウイルス感染の流行曲線(公表日別)
10/6 16:00 現在



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

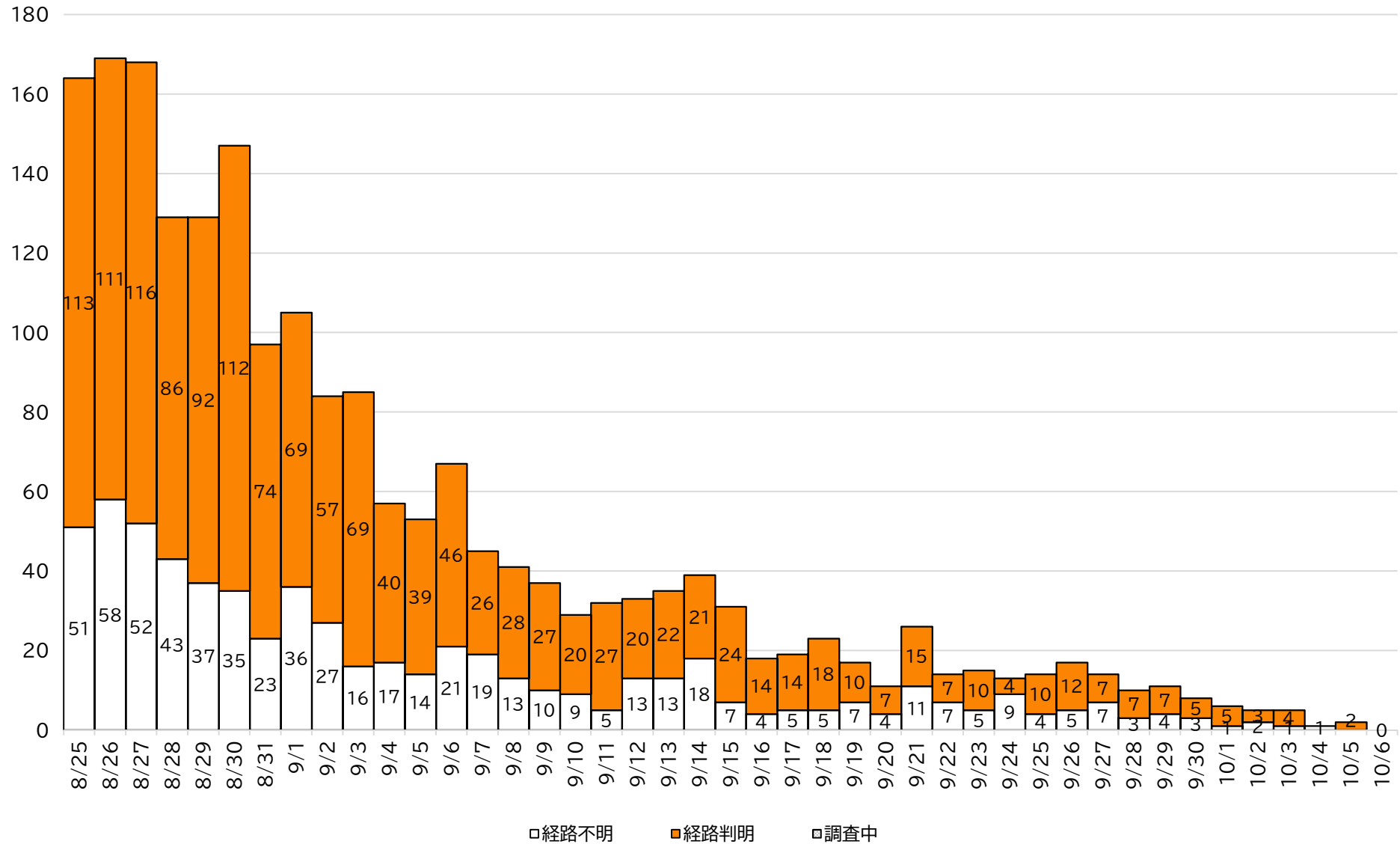
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(公表日別)
10/6 16:00時点(週ベース)



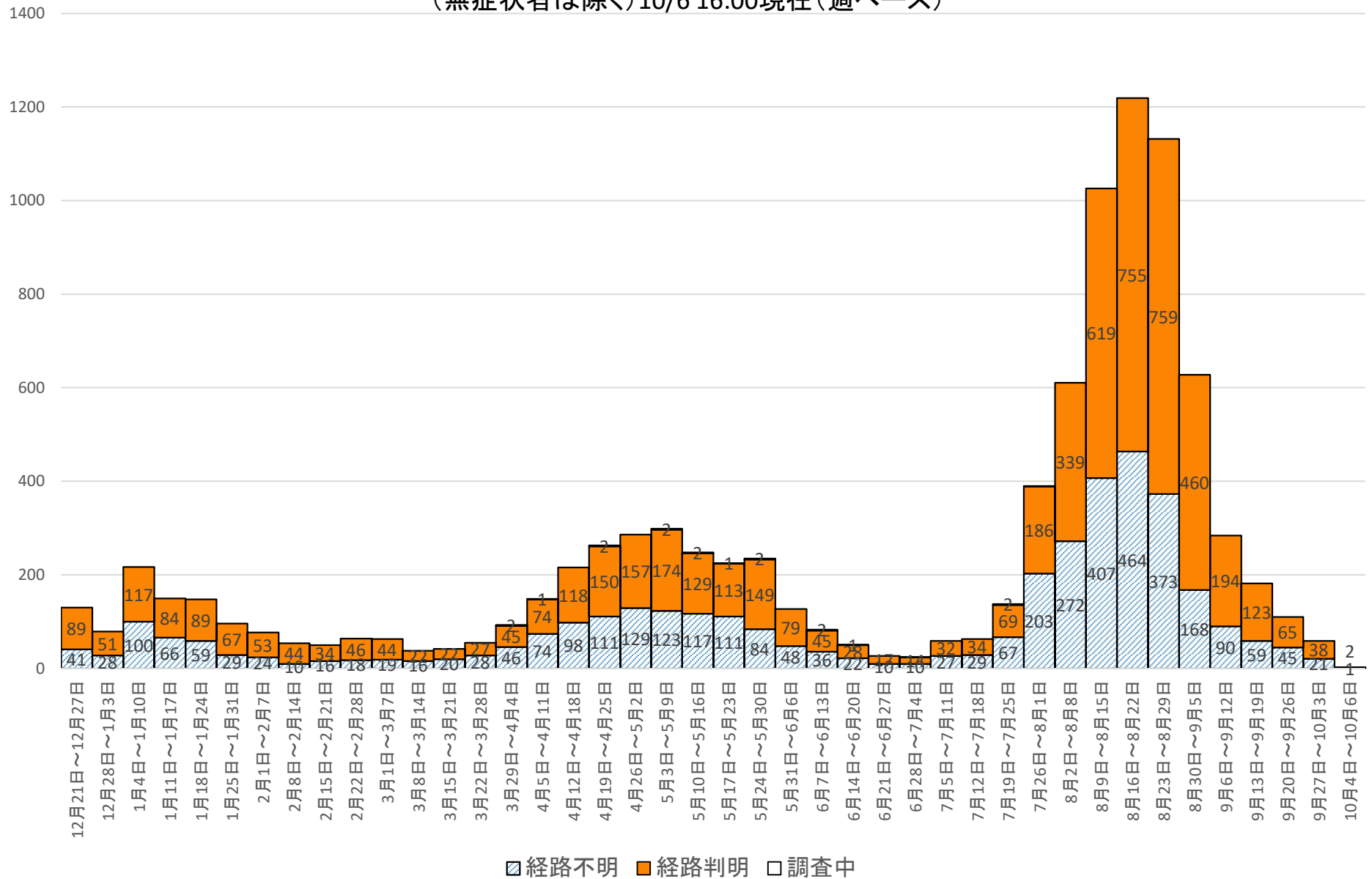
流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

②流行曲線(発症日別)

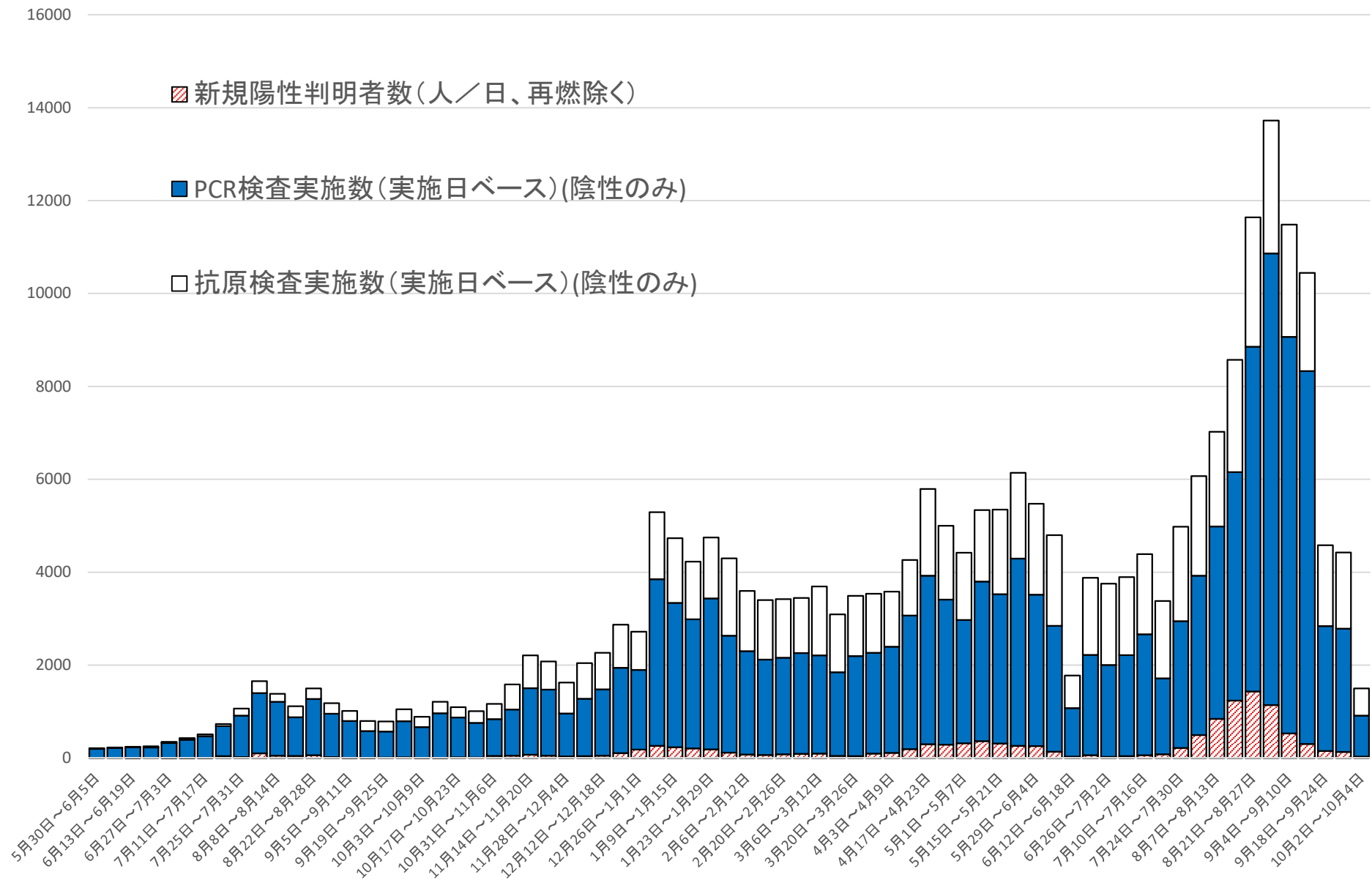
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く) 10/6 16:00 現在



新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別) (無症状者は除く)10/6 16:00現在(週ベース)



2)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)

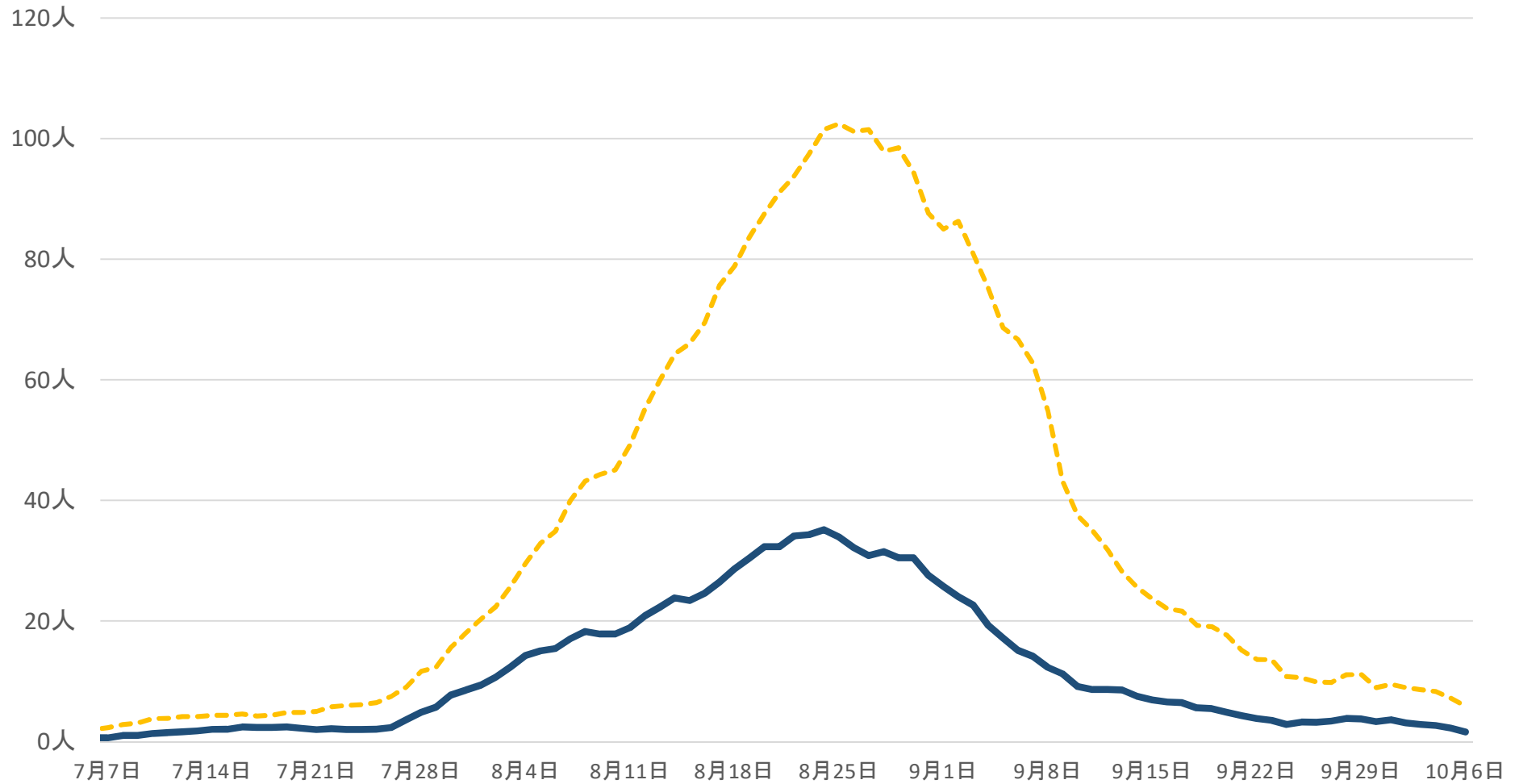


3)陽性率(7日間移動平均)



- 陽性率の7日間の移動平均（その日までの7日間の平均）を見ると、10月4日現在の陽性率は3.0%でした。

4) 経路不明の新規報告者数の推移



--- 直近1週間における人口10万人
当たりの新規報告数

— 直近1週間における人口10万人
当たりの経路不明の新規報告数

5) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数	空床数		療養者数		清掃・修理待ち	空数			
			県内発生	その他					県内発生	その他	
総数	423	95	88	7	328	677	37	37	0	158	482

6) 県内の陽性者発生状況

項 目	陽性者数累計	現在 陽性者数						入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中								
				重症	中等症	軽症					
PCR検査数	174,058	154	88	1	11	76	29	37	12,054	102	
(うち行政検査分)	68,425										
(うちその他検査分)	105,633										
抗原検査数	79,638	8,910	3,400	(うちPCR検査判明分)	(うち抗原検査判明分)	(うち自宅待機)	(うち自宅療養)	5	24		

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺) が必要

中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

7) その他県内の感染状況

①病床のひっ迫具合	最大確保病床の占有率※1	22.5%	②人口10万人当たりの全療養者数	11.4人
	うち重症者用病床の最大確保病床の占有率※2	1.9%	③直近1週間のPCR等陽性率※3	3.0%
			④直近1週間における人口10万人当たりの新規報告数	5.9人
	【入院率】(現在の陽性者累計に占める入院者の割合) ※5	57.1%(参考値)	⑤直近1週間と先週1週間の陽性者数の比較※4	少ない
			⑥直近1週間における感染経路不明割合	27.7%

※1 最大確保病床の数(423床)に対する割合

※2 最大確保病床の数(52床)に対する割合

※3 検査実施日ごとの件数(抗原検査を含む)に基づく陽性率

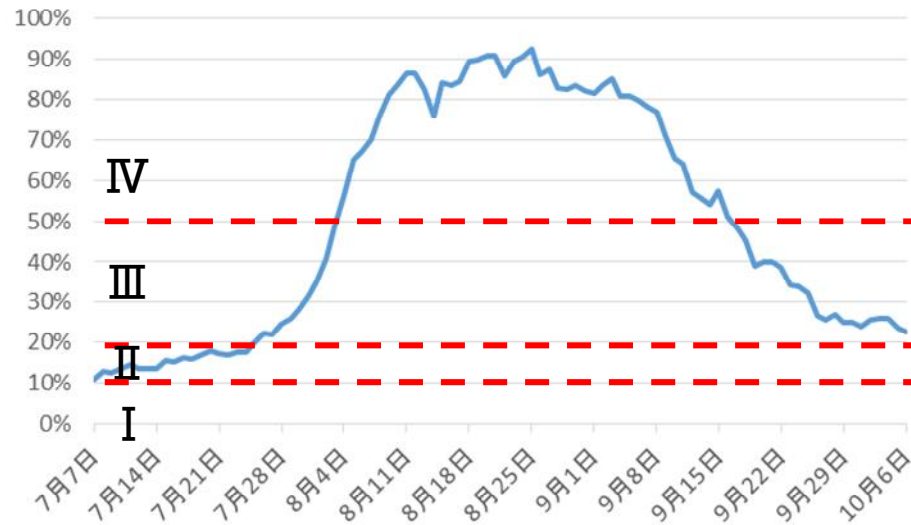
※4 直近一週間の陽性者数が先週と比較して多いか少ないか記載

※5 入院が必要な新規患者は発生届が届け出られた翌日までに入院できている等、入院率を適用する条件に当てはまらないため、参考値として記載

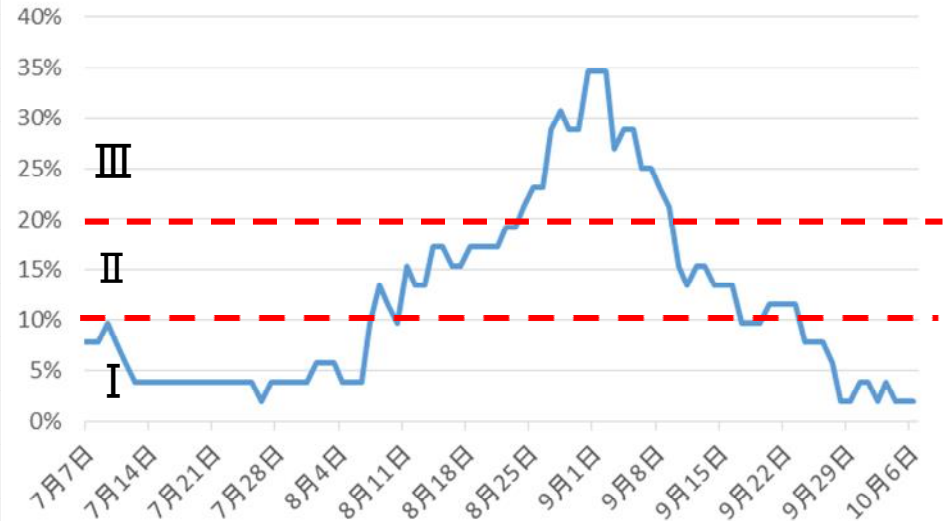
重症者数	重症者以外のICU(集中治療室)利用者数	重症者用病床の現時点の確保病床数	新規感染経路不明者(直近1週間分)	PCR等検査数(直近1週間分)
1人	0人	52床	23人	3,935件

8) その他の県内の感染動向

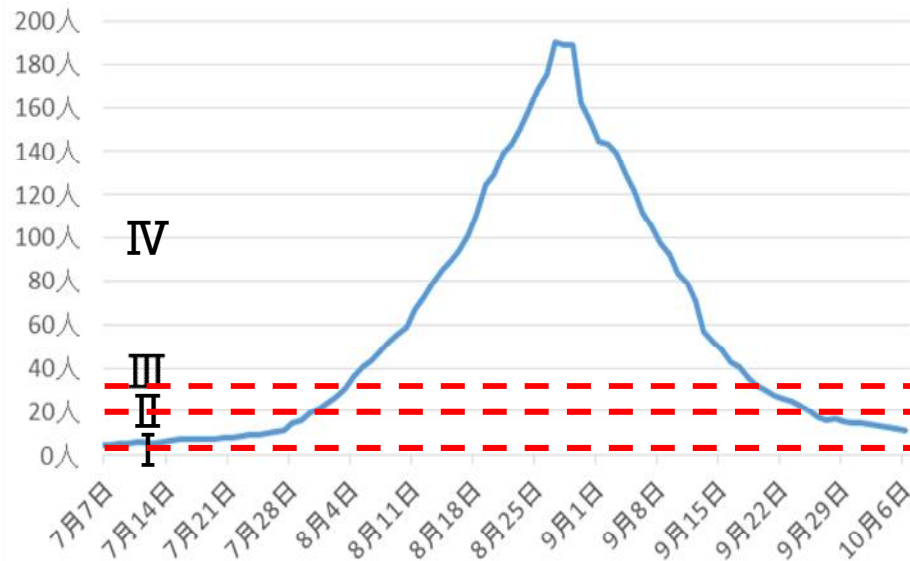
最大確保病床の占有率



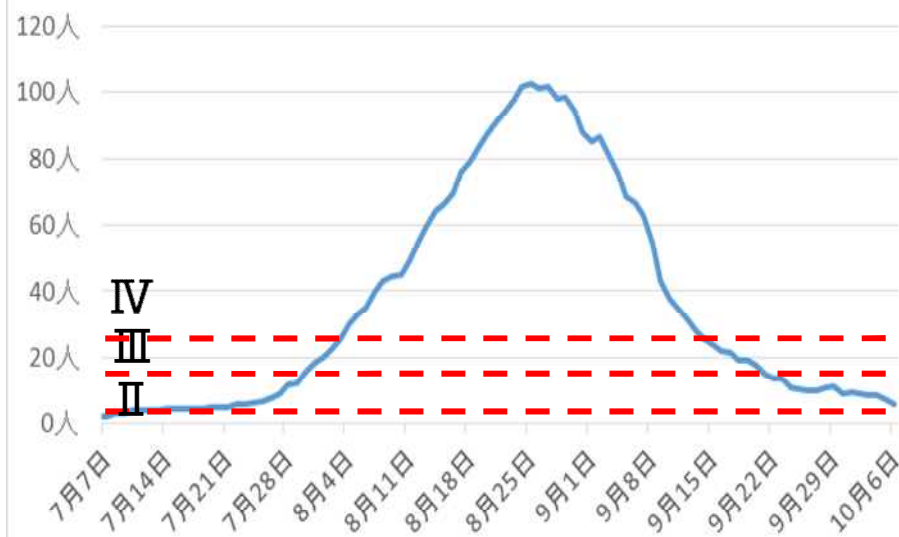
重症者用病床の最大確保病床の占有率



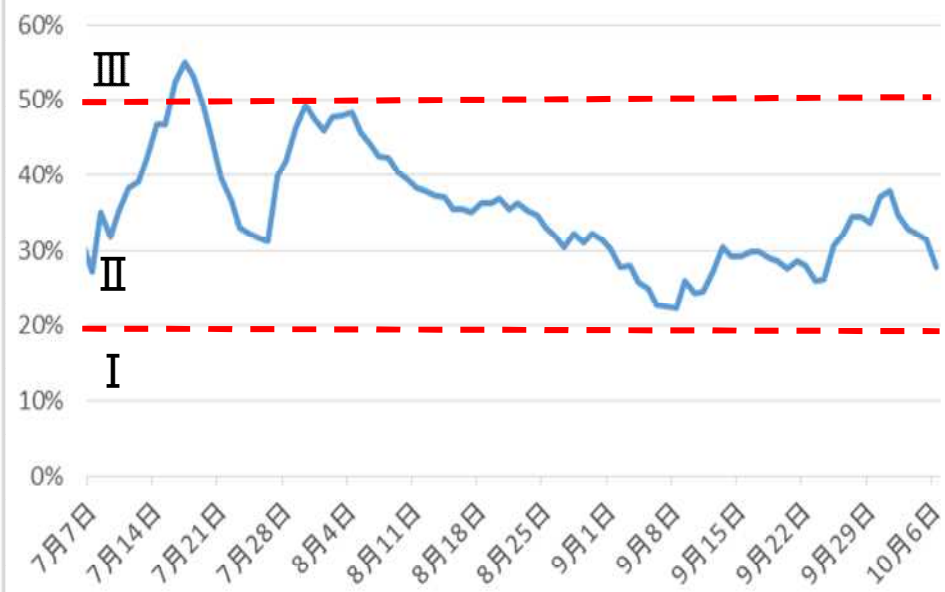
人口10万人当たりの全療養者数



直近1週間における人口10万人
当たりの新規報告数



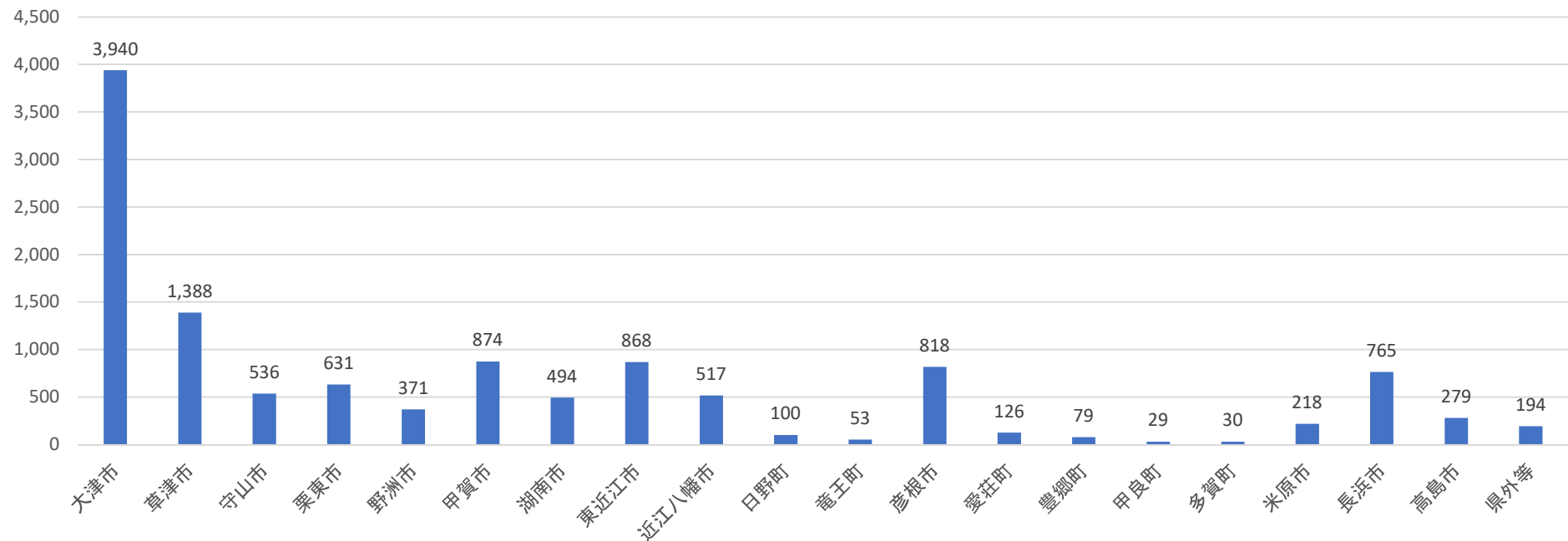
感染経路不明割合



9)性別陽性者数

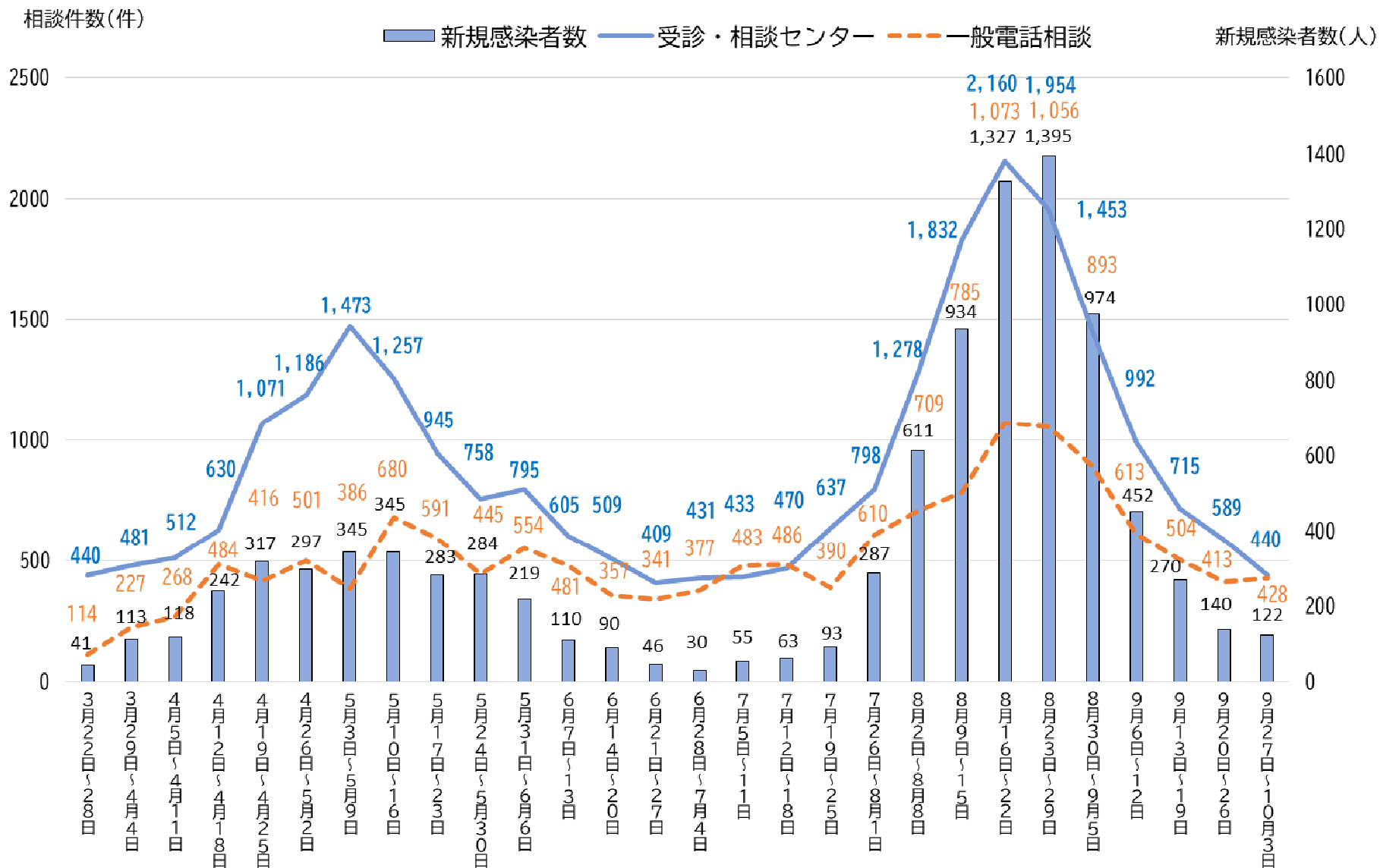
性別	陽性患者数
男性	6,364
女性	5,043
非公表(10歳未満)	903
計	12,310

10)市町別陽性者数



11) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



12)7月以降に発生したクラスターの状況

公表名	陽性者数	始期	公表名	陽性者数	始期
事業所⑰	6	7月3日	事業所⑳	31	8月21日
会食⑪	5	7月17日	文化・スポーツ活動①	9	8月25日
学校⑬	16	7月20日	事業所㉑	4	8月14日
保育関連施設⑥	7	7月29日	事業所㉒	228	8月25日
事業所⑱	6	8月1日	事業所㉓	68	8月23日
保育関連施設⑦	5	7月30日	事業所㉔	12	8月24日
学校⑭	13	8月5日	保育関連施設⑫	8	8月24日
事業所⑲	10	8月6日	事業所㉕	8	8月19日
事業所㉒	7	8月8日	事業所㉖	6	8月28日
保育関連施設⑧	40	8月10日	介護関連事業所⑮	13	8月30日
保育関連施設⑨	7	8月6日	保育関連施設⑬	14	8月27日
保育関連施設⑩	9	8月6日	保育関連施設⑭	6	8月29日
学校⑮	7	8月9日	事業所㉗	20	8月27日
介護関連事業所⑭	5	8月11日	事業所㉘	6	8月27日
学校⑯	7	8月11日	事業所㉙	5	9月4日
事業所㉑	6	8月11日	学校⑱	4	9月3日
事業所㉒	7	8月12日	事業所㉚	7	9月8日
事業所㉓	6	8月17日	事業所㉛	8	9月10日
事業所㉔	11	8月14日	事業所㉜	25	9月9日
事業所㉕	24	8月20日	保育関連施設⑮	11	9月12日
保育関連施設⑪	32	8月23日	事業所㉝	16	8月31日
事業所㉖	9	8月22日	医療機関⑮	6	9月16日
会食⑫	4	8月19日	保育関連施設⑯	6	9月22日
学校⑰	13	8月23日	学校⑲	5	9月17日
			保育関連施設⑰	5	9月29日

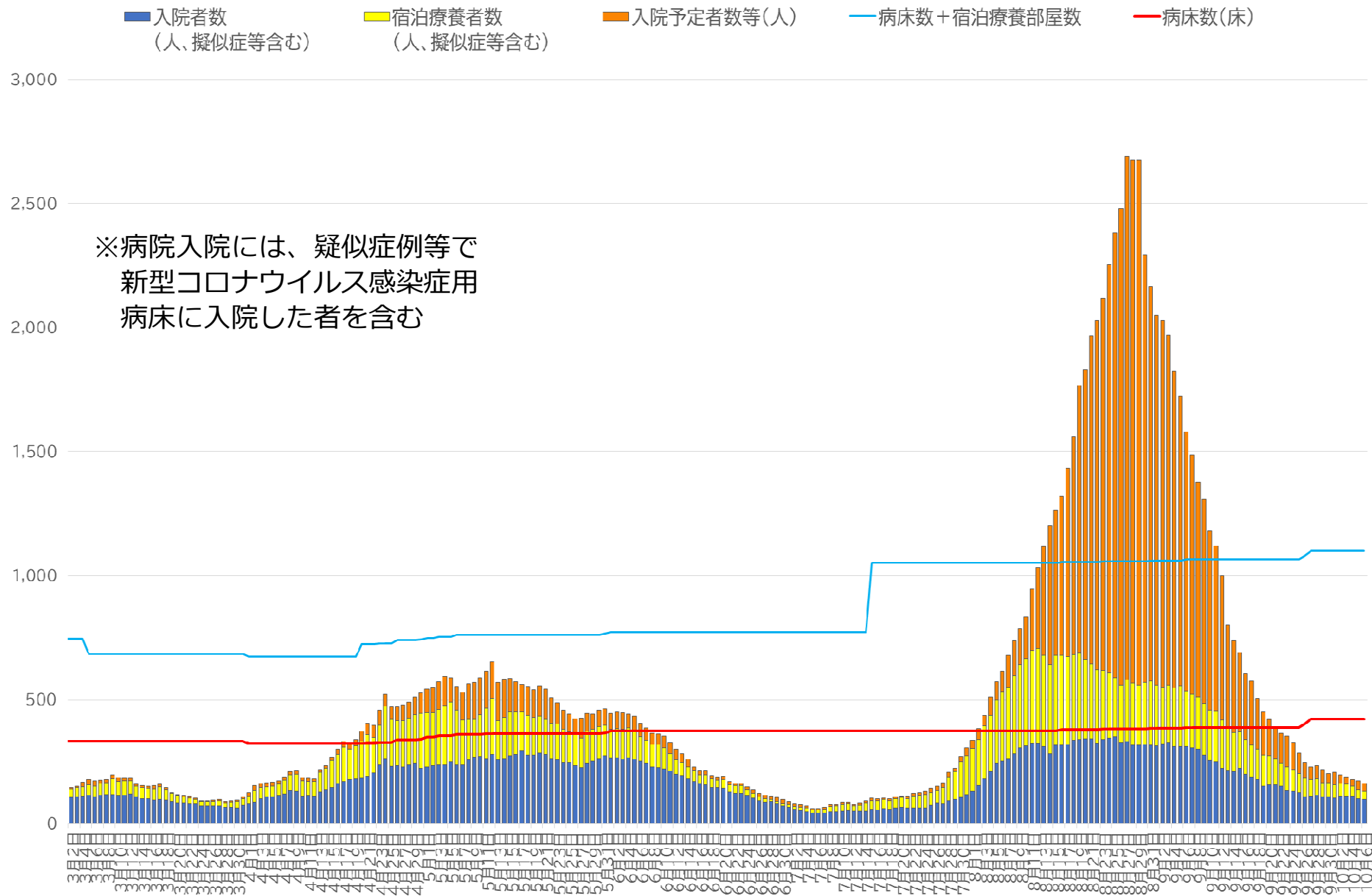
※県内において確認された陽性者数

13)変異株の発生状況

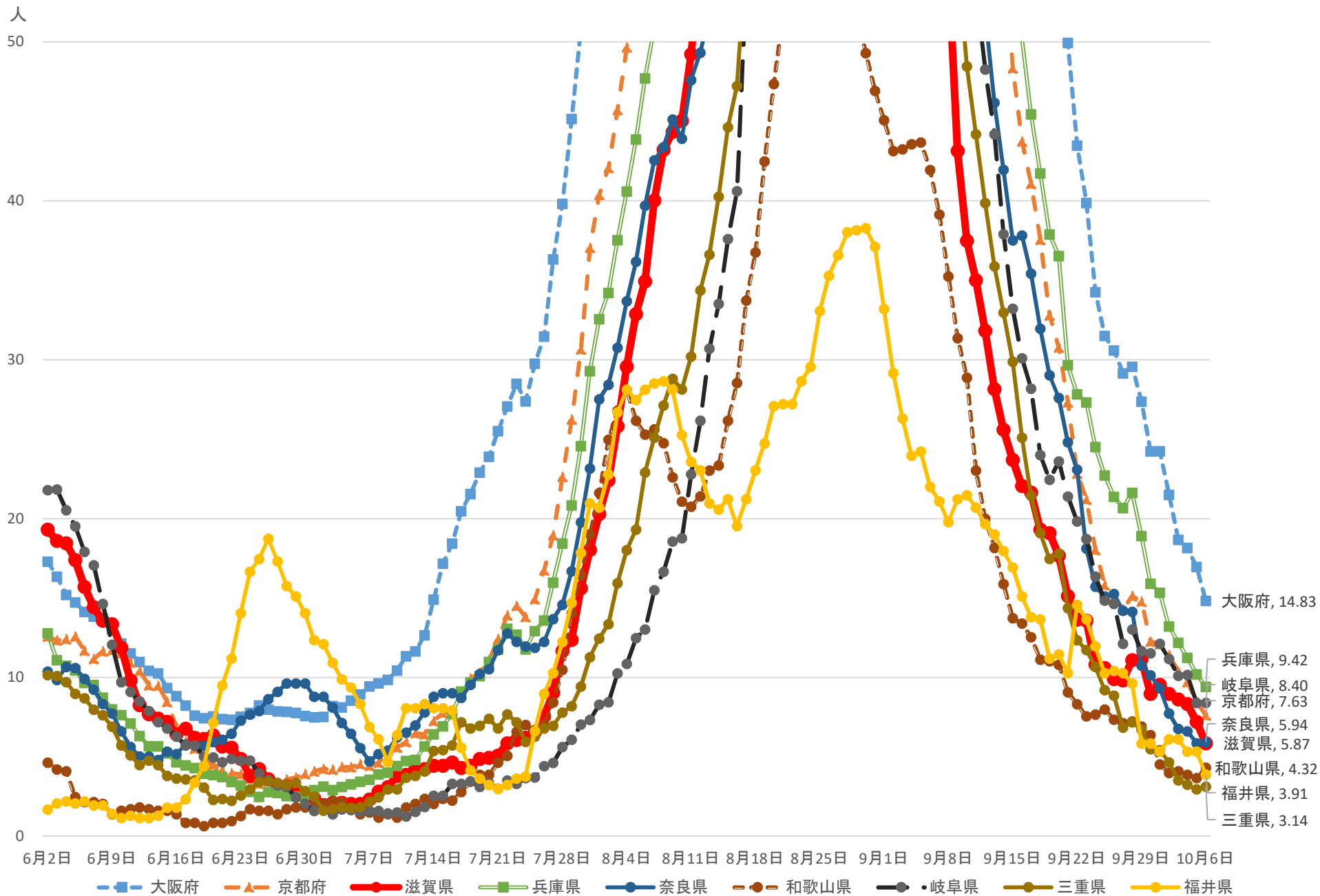
①変異株に関する検査状況

検査実施月	変異株PCR検査の検査件数	変異株PCR検査の陽性件数	変異株PCR検査の陽性者率
	L452R	L452R	L452R
6月	244件	0件	0.0%
7月	181件	45件	24.9%
8月	1555件	1281件	82.4%
9月	1646件	1418件	86.1%
10月	188件	155件	82.4%
計	3814件	2899件	76.0%

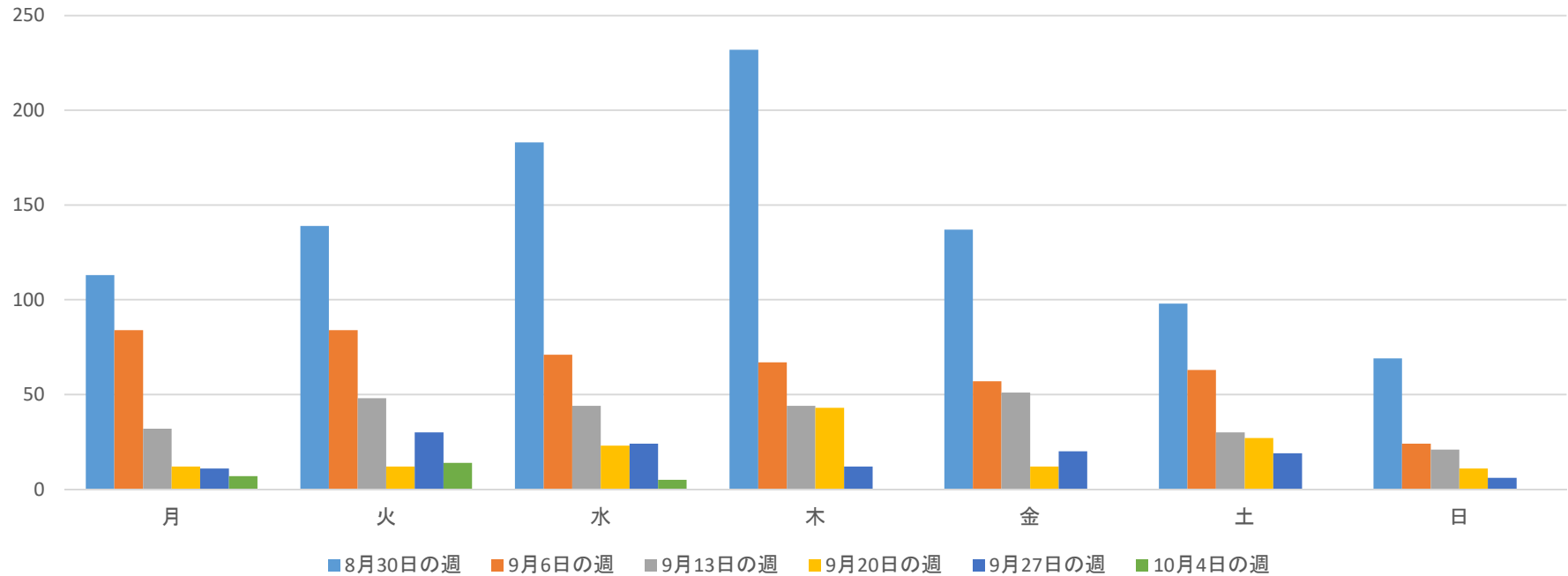
入院医療体制について



近隣府県の10万人当たりの新規感染者数の推移(直近7日間の累計患者数)(6/1-10/6)

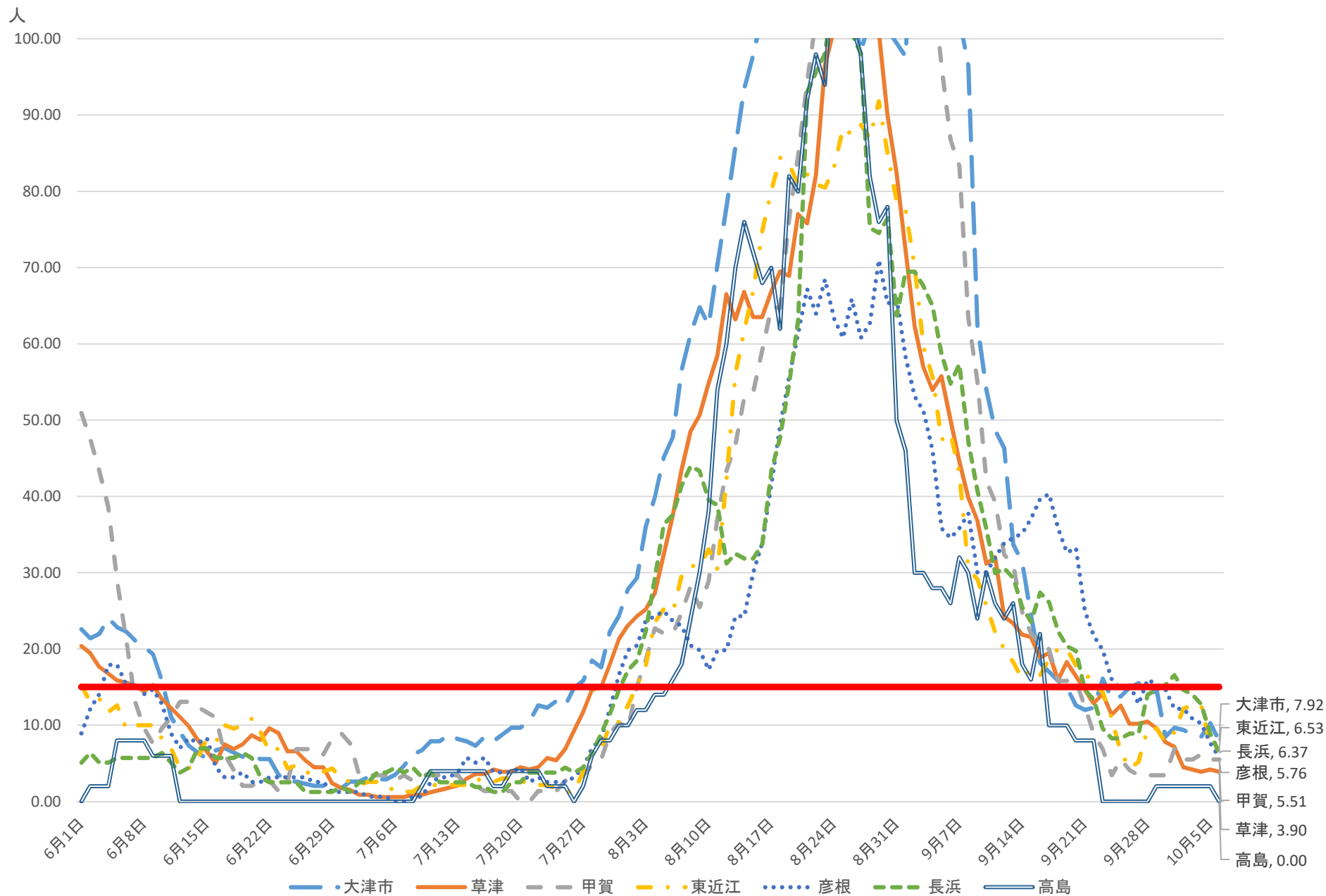


曜日ごとの新規陽性者数の推移



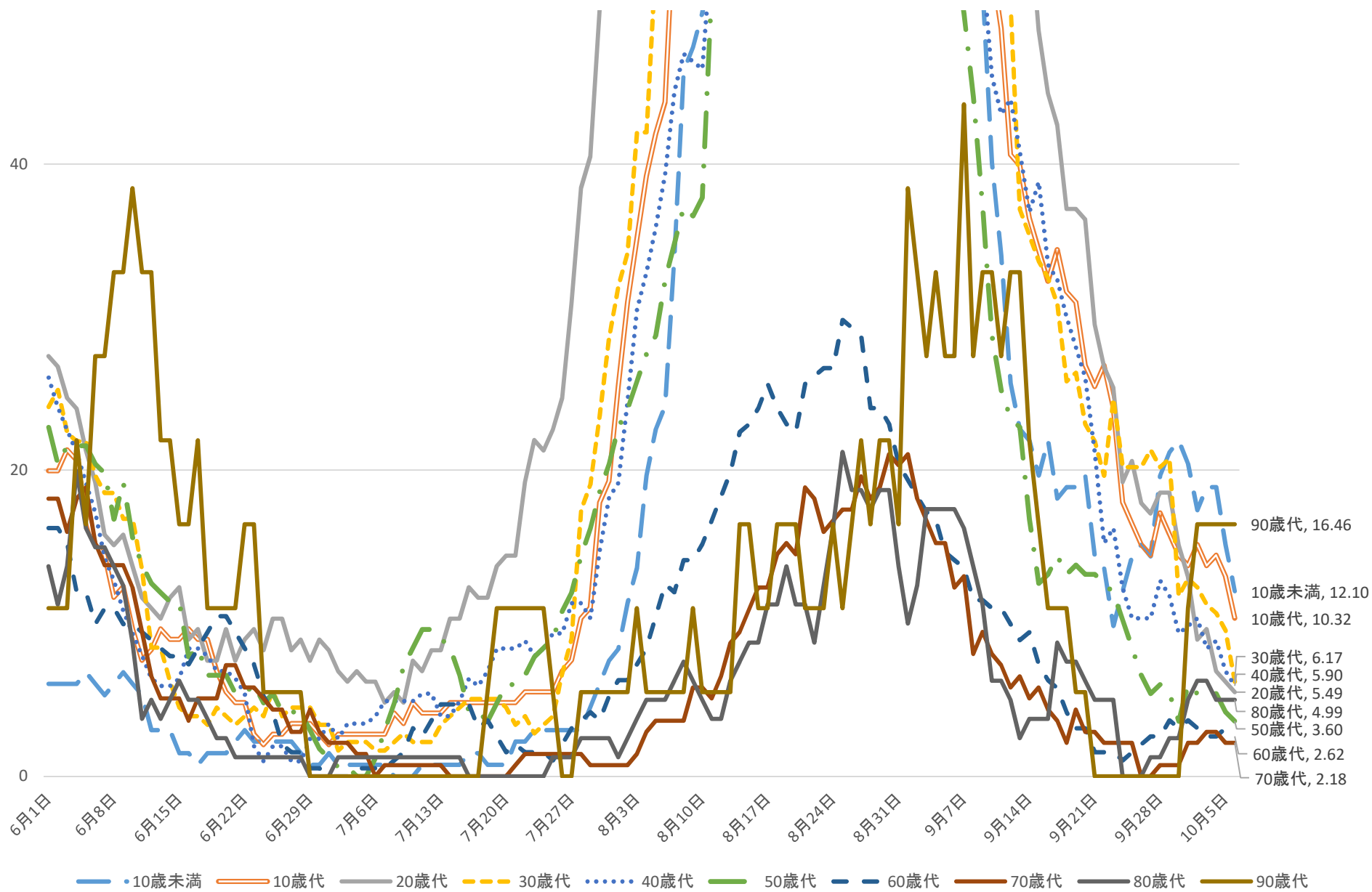
月	火	水	木	金	土	日	週合計	今週/先週比
9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	270	0.60
32	48	44	44	51	30	21		
9/20	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	140	0.52
12	12	23	43	12	27	11		
9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	122	0.87
11	30	24	12	20	19	6		
10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10		
7	14	5						

保健所別10万人あたりの新規感染者数(直近7日間の累計患者数) (6/1~10/6) 日別・公表日

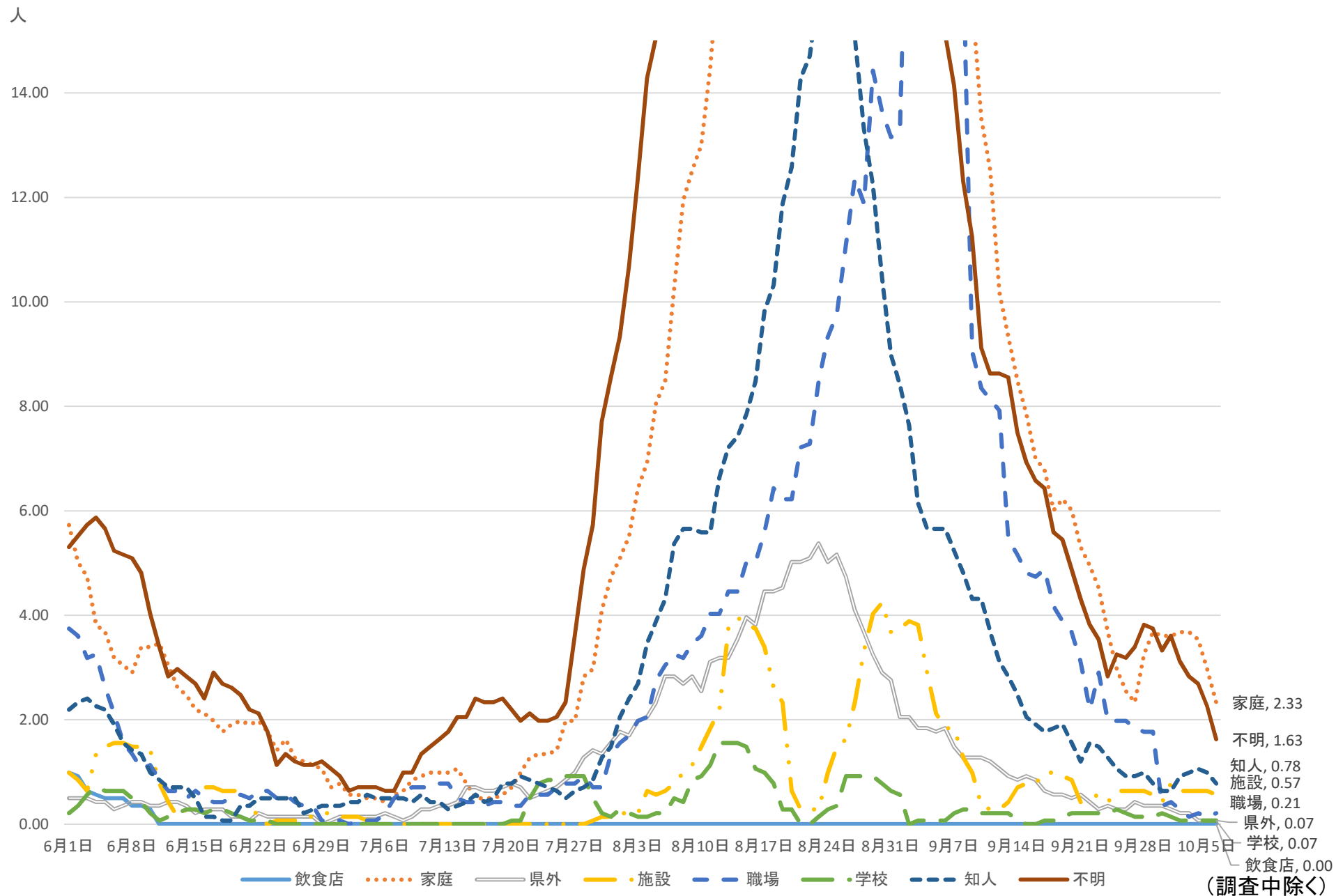


滋賀県 年代別10万人あたり新規陽性者数推移(直近7日間の累計患者数) (6/1~10/6) 日別・公表日

人



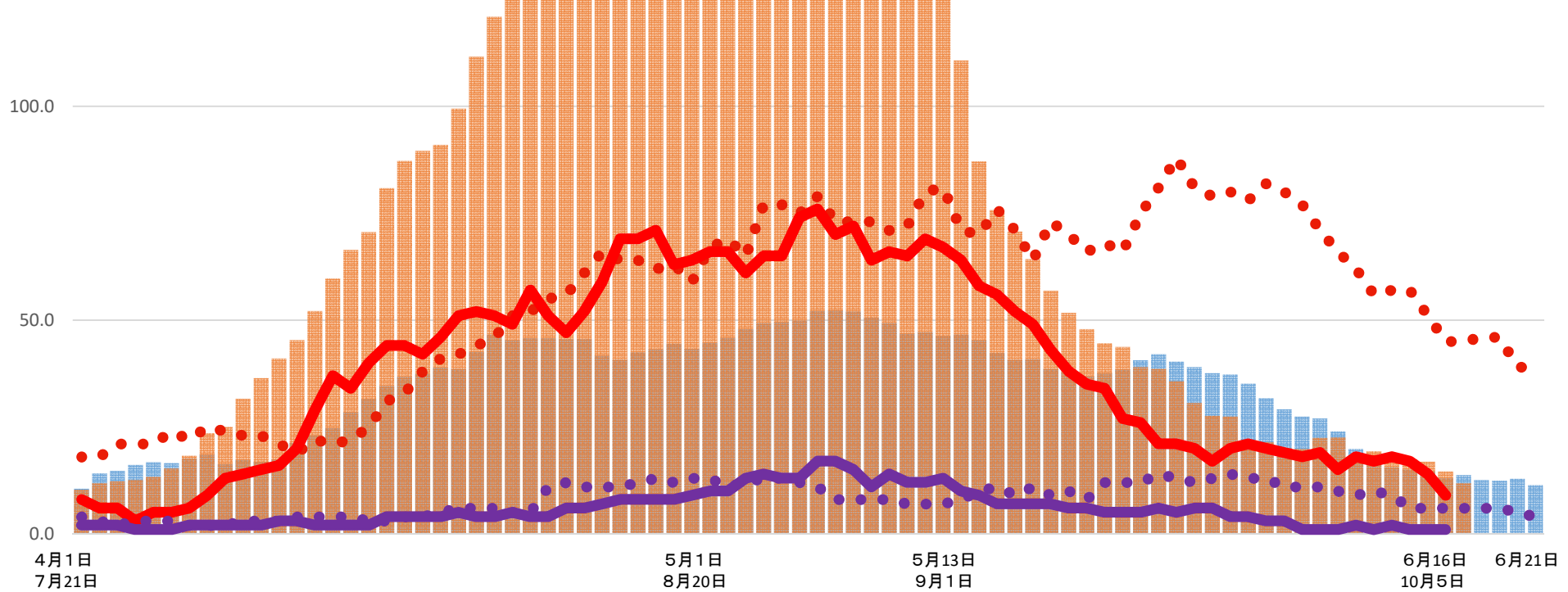
滋賀県 感染経路別の10万人あたり新規陽性者数推移(直近7日間の累計患者数) (6/1~10/6) 日別・公表日



滋賀県 重症度別第4波との比較

人	年代	第4波			第5波(10/5)時点		
		感染者数(a)	中等症(b)	割合(b/a)	感染者数(a)	中等症(b)	割合(b/a)
200.0	10歳未満	120	3	2.5%	655	1	0.2%
	10歳代	299	2	0.7%	1015	7	0.7%
	20歳代	562	7	1.2%	1763	24	1.4%
	30歳代	378	21	5.6%	1069	51	4.8%
	40歳代	461	67	14.5%	1157	107	9.2%
	50歳代	391	94	24.0%	714	87	12.2%
150.0	60-64歳	136	36	26.5%	187	32	17.1%
	65歳以上	502	223	44.4%	298	82	27.5%
	合計	2849	453	15.9%	6858	391	5.7%

年代	第4波			第5波(10/5)時点		
	感染者数(a)	重症(b)	割合(b/a)	感染者数(a)	重症(b)	割合(b/a)
10歳未満	120	0	0.0%	655	0	0.0%
10歳代	299	0	0.0%	1015	1	0.1%
20歳代	562	1	0.2%	1763	2	0.1%
30歳代	378	0	0.0%	1069	5	0.5%
40歳代	461	4	0.9%	1157	8	0.7%
50歳代	391	8	2.0%	714	10	1.4%
60-64歳	136	7	5.1%	187	6	3.2%
65歳以上	502	45	9.0%	298	9	3.0%
合計	2849	65	2.3%	6858	41	0.6%



- 第4波新規陽性者数7日間移動平均
- 第5波新規陽性者数7日間移動平均
- 第4波 中等症
- 第5波 中等症
- 第4波 重症
- 第5波 重症

※人口10万人あたりの新規陽性者数が5人を超えた日を起点として比較
重症度別の人数は、コントロールセンター通信の数値を利用
表については、第4波は4/1～6/30、第5波は7/1以降で集計

評価

- 本県の先週の新規陽性者数（122人）は、先々週（140人）と比較し、0.87倍となり減少傾向が続いています。他府県の状況を見ても、ほぼ全ての府県で減少傾向が見られています。
- ステージ判断指標は、6日時点で新規陽性者数が9月22日にステージIIの水準となり15日が経過しました。また、全療養者数が9月26日にステージIIの水準となり11日が経過しました。全ての指標で、改善傾向が見られ、最大確保病床の使用率は、ほぼステージIIの水準まで下がっています。
- 新規陽性者数が減少傾向に入ってから事業所、保育関連施設や医療機関等でクラスターが確認されています。
- 基本的な感染対策は継続し、できる限り新規陽性者数を減少させ、再流行する可能性をより低下させる必要があります。
- 個人においては、普段からの手洗い、会話時のマスク着用、換気や密の回避など基本的な感染対策を継続してください。また、「いつも一緒にいない方」との面会や会食時は、特に対策が緩まないように注意してください。
- 学校、事業所や医療機関等においては、第5波では流行が始まった直後に新規患者数が急増したことを念頭に、10月は、対策の確認、業務継続計画および物資の在庫など次の流行に備えるための確認を行ってください。

「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージについて

本県の現状は、最大確保病床の使用率以外の判断指標がすべて「注意ステージ(ステージⅡ)」の状況にある。最大確保病床の使用率についても、現在の新規報告数の傾向を踏まえれば、徐々に改善していくと考えられるところである。
こうした状況から、「注意ステージ(ステージⅡ)」にあると判断する。

判断指標		警戒ステージ(ステージⅢ) の基準	現在の状況 (10月6日時点)
医療体制等への負荷	①病床のひっ迫具合 入院医療	最大確保病床の使用率 ^{※1} 20%以上	最大確保病床の使用率 ^{※1} 22.5%
		入院率 40%以下	入院率 57.1%
	うち重症者用病床	最大確保病床の使用率 ^{※2} 20%以上	最大確保病床の使用率 ^{※2} 1.9%
	②療養者数	人口10万人当たりの全療養者数 20人以上 (入院+自宅+宿泊)	人口10万人当たりの全療養者数 11.4人 (入院+自宅+宿泊)
体監視	③PCR等陽性率	5%以上	3.0%
感染状況	④新規報告数	25人/10万人/週 以上	5.9人
	⑤感染経路不明割合	50%以上	27.7%

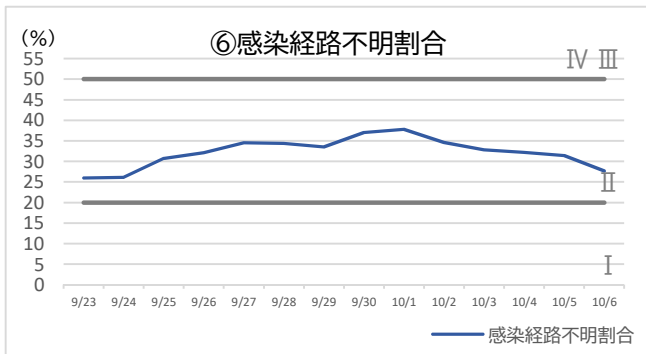
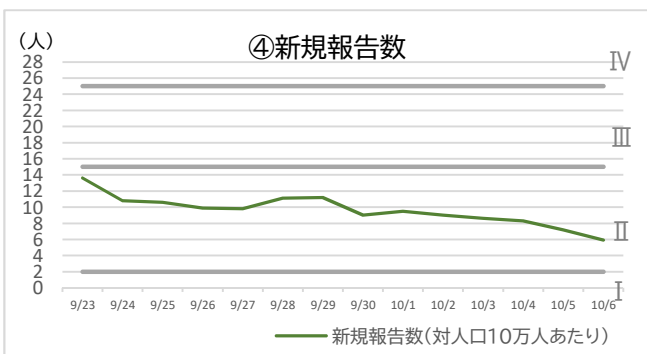
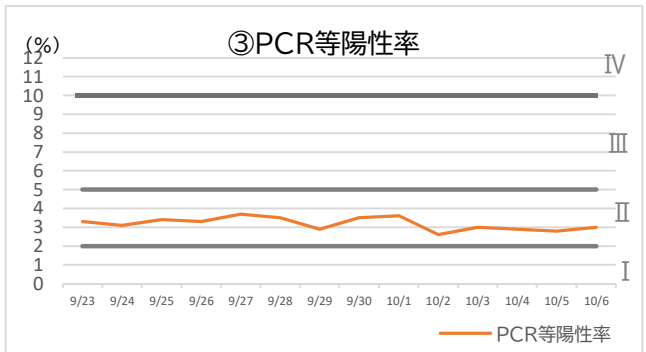
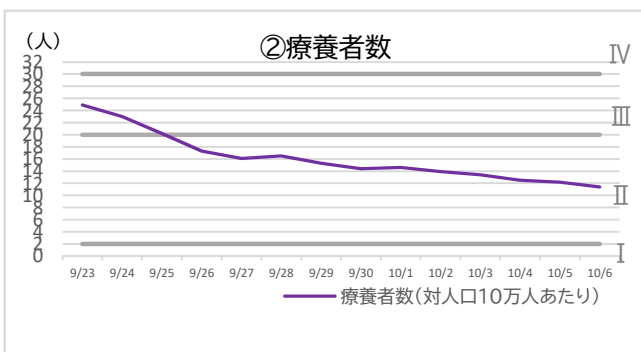
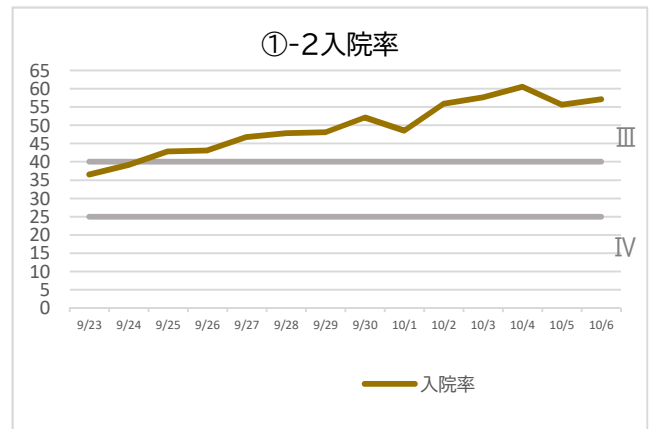
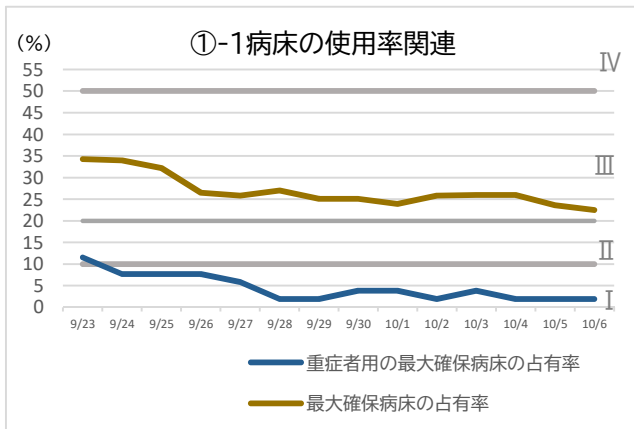
*1「最大確保病床の使用率」は、最大確保病床の数(423床)に対する割合

*2「うち重症者用病床の最大確保病床の使用率」は、確保計画病床の数(52床)に対する割合

【参考】

■ステージ判断指標の推移について

判断指標			ステージIII相当	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6
医療体制等への負荷	①病床のひっ迫具合	最大確保病床の使用率(%)	20%以上	34.3	34.0	32.2	26.5	25.8	27.0	25.1	25.1	23.9	25.8	26.0	26.0	23.6	22.5
		入院率	40%以下	36.5	39.2	42.8	43.1	46.8	47.8	48.1	52.1	48.5	55.9	57.6	60.5	55.6	57.1
	重症者用の最大確保病床の使用率(%)	20%以上	11.5	7.7	7.7	7.7	5.8	1.9	1.9	3.8	3.8	1.9	3.8	1.9	1.9	1.9	
監視体制	②療養者数(人)(対人口10万人)	20人以上	24.9	23.0	20.2	17.3	16.1	16.5	15.3	14.4	14.6	13.9	13.4	12.5	12.2	11.4	
	③PCR等陽性率(%)	5%以上	3.3	3.1	3.4	3.3	3.7	3.5	2.9	3.5	3.6	2.6	3.0	2.9	2.8	3.0	
感染状況	④新規報告数(人)(対人口10万人)	15人以上	13.6	10.8	10.6	9.9	9.8	11.1	11.2	9.0	9.5	9.0	8.6	8.3	7.2	5.9	
	⑤感染経路不明割合(%)	50%以上	26.0	26.1	30.7	32.1	34.5	34.4	33.5	37.0	37.8	34.6	32.8	32.2	31.4	27.7	



■ステージ判断指標の推移について

ステージ判断については、参考指標も考慮し、総合的に判断を行う。判断にあたっては、専門家の意見も聴取

判断指標			特別警戒ステージ (ステージⅣ) 大規模かつ深刻なクラスター連鎖が発生、爆発的な感染拡大により、公衆衛生体制および医療提供体制が機能不全に陥ることを避ける対応が必要な段階	警戒ステージ (ステージⅢ) クラスターが広範囲に多発、感染者が急増し、医療提供体制への負荷がさらに高まる状況	注意ステージ (ステージⅡ) 感染者の漸増および医療提供体制への負荷が蓄積する段階	滋賀らしい生活 三方よしステージ ～新しい生活様式の実践～ (ステージⅠ) 感染者の散発的発生および医療提供体制に特段の支障がない段階
医療体制等への負荷	①病床のひっ迫具合	入院医療 最大確保病床の使用率	50%以上	20%以上	10%以上	10%未満
		入院率	25%以下	40%以下	—	—
	重症者用 病床	最大確保病床の使用率	50%以上	20%以上	10%以上	10%未満
	②療養者数(入院+自宅+宿泊) (人口10万人あたり)		30人以上	20人以上	5人以上	5人未満
監視体制	③PCR等陽性率		10%以上	5%以上	2%以上	2%未満
感染状況	④直近1週間の新規報告数 (人口10万人あたり)		25人以上	15人以上	2人以上	2人未満
	⑤感染経路不明割合		50%以上	50%以上	20%以上	20%未満

【参考指標】

- ・大阪府、京都府等の近隣府県の感染状況
- ・直近1週間と先週1週間の比較
- ・実効再生産数(Rt)

「コロナとのつきあい方滋賀プラン」 に基づく対応について

(令和3年10月7日)

■ 「注意ステージ」へ移行

感染拡大防止と社会経済文化活動の両立！

基本的な感染対策の徹底 ～ ワクチン接種後も感染対策の継続を ～

- 手洗い、マスクの着用、密の回避などの徹底を！
- 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意を！
- 家庭での感染対策(別紙1参照)の徹底を！
- テレワーク・時差出勤の活用など職場での感染対策(別紙2参照)の徹底を！

外出について

- 感染者が多数確認されている地域等への外出は慎重に！

会食について

- 会食は認証店舗で！
- マスク会食など感染リスクを下げる工夫を！
(別紙3、4参照)



● 「今こそ滋賀を旅しよう！」

- 10月8日からコンビニ券の販売を再開

● スポーツサイクルレンタル 助成事業

- 10月8日から受付再開
(助成期間を12月末まで延長)

● GoToEat

- 本県および近隣府県の感染状況等を踏まえ、認証店での再開時期を検討
- 事業者には、引き続き早期の認証取得を要請

(参考) 対策 (主なもの) の新旧

10月7日まで	10月7日(本部員会議)以降
警戒ステージ	注意ステージ
外出について <ul style="list-style-type: none">不要不急の外出は、慎重に！混雑している場所や時間を避けて！不要不急の都道府県間の移動は極力控えて！	外出について <ul style="list-style-type: none">感染者が多数確認されている地域等への外出は慎重に！
会食について <ul style="list-style-type: none">屋内・屋外にかかわらず、いつも一緒にいる人と！マスク会食など自身の対策とあわせて、認証店の利用を！ (別紙3・別紙4)	会食について <ul style="list-style-type: none">会食は認証店舗で！マスク会食など感染リスクを下げる工夫を！ <p>(別紙3・別紙4)</p>

家族を守るために 家庭で気を付けていただきたい

4つのポイント + 1

ポイント①

家庭に持ち込まない



- ✓ 会食する際には**感染予防**をし、なるべく**普段一緒にいる人と認証店舗**で
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

ポイント②

家庭内で
拡げない



普段接しない人とのマスクなしでの会話をした場合や、風邪などの症状がある場合は、

- ✓ 食事の**時間をずらす**
- ✓ 部屋を**分ける**
- ✓ 同室で過ごす場合は**マスクの着用**

ポイント③

車の中でも
感染対策を



- ✓ **適度な換気**
(エアコンを外気導入にし、窓を開ける)
- ✓ **マスクを着用**

ポイント④

基本的な感染
対策も十分に



- ✓ 帰宅時および**飲食前には手洗い**
- ✓ **咳エチケットの実践**
- ✓ **タオルの共有をしない**
- ✓ 部屋の定期的な**換気**
- ✓ こまめな**共有部分の消毒**

+ 1

コロナに負けない
健康づくりを



- ✓ **栄養や休養**をしっかりとる
- ✓ **適度な運動**の実施
- ✓ **ストレス**をためない

職場内感染を防ぐ

4つのポイント

Point 1

出勤前後



- ✓ 体調に違和感がある場合は出勤を控える
- ✓ 会食する際には感染予防をし、なるべく普段一緒にいる人と認証店舗で
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

Point 2

仕事中



- ✓ 体に不調を感じた時は早めに申告
- ✓ 職場内でも適宜、手洗い・消毒・換気
- ✓ 対面で会話をするときにはマスクの着用や仕切りの設置
- ✓ 車内でもマスクの着用と換気を

Point 3

休憩時



- ✓ 会話の際はマスク着用
- ✓ 休憩・更衣・食事の時間をずらす
- ✓ 休憩時や喫煙時など一息つく場面では特に注意

Point 4

新しい働き方の実践



- ✓ テレワーク勤務の活用
- ✓ ローテーション勤務の活用
- ✓ 時差出勤の活用
- ✓ 会議はオンラインで

感染を防ぎ楽しく**飲食**するために
気を付けていただきたい

3つのポイント

誰と

ポイント①



- ✓ 会食する際には**感染予防**をし、なるべく**普段一緒にいる人と認証店舗**で
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

どこで

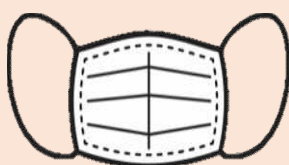
ポイント②



- ✓ 適切な換気や消毒など基本的な感染対策ができている**認証店舗**で
- ✓ **座席やテーブルの配置は十分な距離**をおいて（密接な状況は特に注意を）
- ✓ 車内で飲食する際は**黙食と換気**を

どうやって

ポイント③



- ✓ **会話**の時は**マスク着用**
- ✓ 箸やコップを**使い回さない**
- ✓ **適度な酒量**で**大声**を出さず、**静かに**
- ✓ 体調が悪い場合は**参加しない**
- ✓ 少人数（同居家族を除き、できるだけ一卓あたり4人までに）・短時間で
- ✓ 『もしサポ滋賀』のQRコードの読み取りを

飲食店に気を付けていただきたい

5つのポイント +1

ポイント①

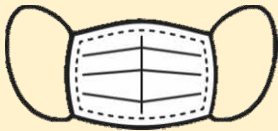
入店時に消毒を



- ✓ 入店時に**アルコール**による**手指消毒**の確認をしましょう
- ✓ 咳などの風邪症状がある場合には、入店を**お断りする旨の掲示**をしましょう

ポイント②

食事中以外はマスク着用を



- ✓ 食事中以外は、**必ずマスク**を着用するよう案内しましょう
- ✓ **従業員も必ずマスク**を着用しましょう
(フェイスシールドやマウスシールドだけでは不十分です。)

ポイント③

十分な距離の確保を



- 飛沫感染予防のため
- ✓ 全ての座席で対面距離を**1 m以上確保**しましょう
 - ✓ **パーティション**などで区切りましょう

ポイント④

十分に換気を



- ✓ できるかぎり**常時換気**をしましょう
- ✓ できない場合は、30分に1回以上数分程度、**2方向の窓を全開**にしましょう

ポイント⑤

接客サービスは距離の確保を



- ✓ 接待する従業員も**1 m以上間隔**を確保しましょう
- ✓ お酌等はやめましょう
- ✓ カラオケ時は、**2 m以上間隔**を確保し、マスクを着用しましょう

飲食店認証制度の認証を

+1



- ✓ 「**みんなで作る滋賀県安心・安全店舗認証制度**」の認証を受けましょう
- ✓ 「**もしサポ滋賀**」のQRコードの読み取りをお願いします

新型インフルエンザ等対策特別措置法 第24条第9項に基づく要請について

令和3年(2021年)10月7日
滋賀県新型コロナウイルス
感染症対策本部

新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき、下記のとおり協力の要請を行う。

記

1 感染対策の徹底

- ・ 基本的な感染対策の徹底(手洗い、マスクの着用、密の回避など)
- ・ 会食は認証店舗でマスク会食など感染リスクを下げる工夫をして行う。
- ・ 家庭でも、咳エチケット、こまめな換気と加湿、取手・ノブなどの共用部分の消毒を実践
- ・ 家族以外の方と接する場面では、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意。特に、グラスや箸の共用を控え、会食時であっても会話の際にはマスクを着用
- ・ 感染者が多数確認されている地域などではより注意して行動
- ・ 発熱等の症状がある場合は、自宅で休養
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止システム「もしサポ滋賀」、接触確認アプリ「COCOA」の活用

2 施設・事業所における感染防止策の徹底

- ・ 業種別感染拡大予防ガイドラインに基づく感染防止策の徹底。利用者にも感染防止策への協力を依頼
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止システム「もしサポ滋賀」の導入と「感染予防対策実施宣言書」の掲示
- ・ テレワーク・時差出勤の推進

3 外出について

- ・ 感染者が多数確認されている地域等への外出は慎重に考える。

4 イベント開催について(当面令和3年 10 月末まで)

(1) イベントを開催する場合は以下の目安で開催

<基本的な考え方>

必要な感染防止策が担保される場合には、収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度(両方の条件を満たす必要)とする。

時期	収容率の目安		人数上限の目安
当面令和3年10月末まで	大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの ・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会等 ・飲食を伴うが発声はないもの ^(※1)	大声での歓声・声援等が想定されるもの ・ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント 等	5,000 人 又は 収容定員 50%以内 (≦10,000 人)のいずれか 大きい方
	100%以内 〔席がない場合は適切な間隔 (最低限人と人が接触しない 程度の間隔)〕	50%以内 ^(※2) 〔席がない場合は十分な間隔 (1m)〕	

※1 「イベント中の食事を伴う催物」は、必要な感染防止策が担保され、イベント中の発声がない場合に限り、イベント中の食事を伴う場合についても、「大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの」と取り扱う。

※2 異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ(5人以内に限る。)内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

(2) 大規模イベントにおける感染防止策の事前相談

全国的な移動を伴うイベントや参加者が1,000人を超えるようなイベントの開催を予定されている場合の滋賀県新型コロナ対策相談コールセンターへの相談

【滋賀県新型コロナ対策相談コールセンター】

- 電話番号:077-528-1344
- 開設時間:9:00~17:00(平日のみ)

感染リスクが高まる

「5つの場面」

① 飲酒を伴う懇親会

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



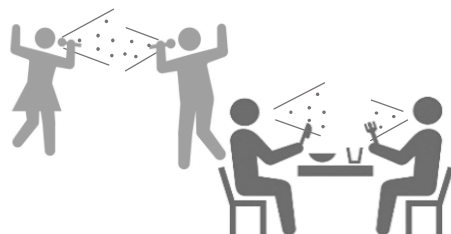
② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



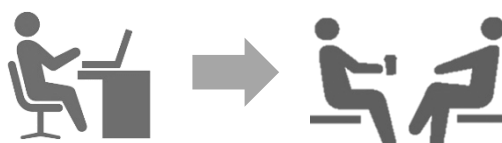
④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



⑤ 仕事から休憩室などへの居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



ワクチン接種について

資料3

一般向けワクチン接種状況

1回目接種済人数	全年代	960,380人	67.7%
	接種対象者	960,380人	75.9%
	12-39歳	253,270人	59.8%
	40-64歳	364,604人	77.3%
	65歳以上	342,506人	92.5%

令和3年10月6日0時まで ワクチン接種状況ダッシュボードから

2回目接種済人数	全年代	805,640人	56.8%
	接種対象者	805,640人	63.7%
	12-39歳	157,652人	37.3%
	40-64歳	309,230人	65.5%
	65歳以上	338,758人	91.5%

※上記の接種人数には医療従事者等優先接種者数は含んでいない。

年齢区分別接種率の見込み

